

インフルエンザが流行シーズン入りしました!

◆ 県内の流行状況

- 群馬県では、インフルエンザの定点当たり報告数が第50週（12月10日～16日）に2.58となり、流行開始の目安（基準値1.00）を上回りました。
- 全国では第49週で定点当たり報告数1.70となり流行シーズン入りが発表されています。
- 学校等の臨時休業（学級閉鎖等）は、12月3日に初発の報告がありました。

◆ どんな病気?

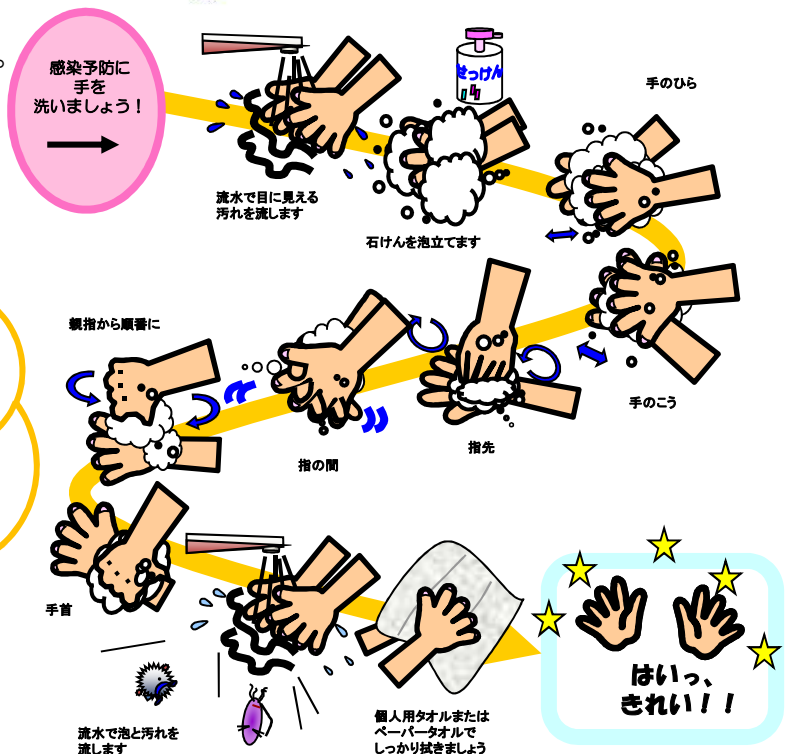
- インフルエンザウイルスによる感染症です。突然の発熱で発症し、上気道炎症状や全身倦怠感、頭痛、筋肉痛などを伴います。
- 重症化しやすい人（持病のある方、高齢者、小さいお子さん、妊娠中の方など）は、予防接種を受けるなど特に注意が必要です。

インフルエンザ 県内状況



◆ かからないためには?

- 石けんでの手洗いを励行しましょう。
- 十分な睡眠と栄養をとりましょう。
- できるだけ人混みを避けましょう。



咳エチケット

- ① 咳・くしゃみをするときには、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。
- ② 使用後のティッシュは、すぐにフタ付きのゴミ箱に捨てましょう。
- ③ 症状のある人は、マスクを正しく着用し感染防止に努めましょう。

◆ うつさないためには?

- 咳などの症状がある人は、咳エチケットを守りましょう。
- 児童・生徒などは、学校保健安全法に基づき出席停止になります。